

東北大学「学際研究重点プログラム」セミナー

未来科学技術共同研究センター 産業連携促進研究プロジェクト：
＜原子内包フラレンナノバイオエレクトロニクス創成＞ 第2回公開セミナー

講演者：松尾 豊 先生 東京大学大学院理学系研究科化学専攻



会場

化学系学生実験棟2階(H22)

・演 題：リチウムイオン内包フラレンの有機化学修飾

・概 要：リチウムイオン内包フラレンはフラレンそのものよりも深いエネルギー準位と高い電子親和力をもち、反応性や物性は大きく異なる。扱い始めた当初、反応性が高すぎてじゃじゃ馬のような物質という印象をもったが、徐々に性質もわかってきて、化学修飾を行ううえでの指針もみえてきた。本講演では、リチウムイオン内包フラレンの誘導体化の実例（リチウムイオン内包PCBMの合成、ディールスアルダー反応、対陰イオン交換など）と、得られた誘導体の構造や物性について解説する。フラレンの電子材料への応用や生物学的応用において、誘導体化が果たした役割は大きく、リチウムイオン内包フラレンにおいても同様のことを考えている。

・日 時：2016年1月26日（火） 16:00~17:30

・場 所：理学研究科 化学専攻第1講義室（化学系学生実験棟2階）

・事前申し込み：不要

・世話人：金子俊郎（工）,美齊津文典（理）,岩渕好治（薬）,権 垠相（理）

講演会終了後、同会場で松尾先生を囲んだ交流会を開催いたします。
どなたでもご参加いただけます。

連絡先：理学研究科 権 垠相（022-795-6752）ekwon@m.tohoku.ac.jp

Campus Map

東北大学 大学院 理学研究科・理学部
青葉山北キャンパスマップ
Graduate School of Science and Faculty of Science, Tohoku University

